

# 国語教育における文学教育の研究



Keyword:

文学教育・物語・読書指導



人文社会科学系  
国語教育講座 特別教授

研究分野： 国語教育、文学教育

丹藤 博文 (TANDOHI Hirofumi)



## 研究概要

国語教育の中でも文学の読みについて研究しています。以下の3点を主要な研究テーマとしています。

### (1) 戦後の学校教育における文学教育の歴史・理論・方法・実践

戦後文学教育の歴史及び言語理論をふまえた読みの理論や方法について研究しています。また小学校から高校まで国語の教科書に採用される文学教材の読みについて提案しています。単著として『教室の中の読者たち』(1995)・『他者の言葉』(2001)・『文学教育の転回』(2014)・『文学教育における読書行為の研究』(2025)があります。

### (2) 物語論と物語教材の読み方

物語論は、文学研究を嚆矢とし、現在では哲学・歴史学・社会学・心理学・医学などさまざまな方面で研究されています。国語教科書における物語教材の分析とその方法を開発・提案しています。この分野をまとめたものとして『ナラティブ・リテラシー』(2018)があります。

### (3) SNS 時代における読書指導

SNS が広まり、ICT 教育が推奨される現代における読書指導のあり方について研究しています。

## アピールポイント

国語の研究大会における指導助言や講演、また学校の教員向け現職研修での講話など、国語教育や教科書の文学教材について話す機会が多くあります。

最近では、「物語論」が心理学・医学の方面で注目されていることもあり、看護学校で物語とその創作について講演に呼んでいただいております。

デジタル時代において、子どもたちのリテラシーの低下が懸念されています。子どもたちのリテラシーの発達をどうするかを、具体的な文学の読み、物語の受容と創作といった面から、お役に立てたらいいと思っています。

## お問合せ先



国立大学法人  
愛知教育大学  
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

財務・学術部 学術研究支援課 研究支援係

TEL：0566-26-2417

E-mail：renkei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

